

□ 要請番号 (JL24823B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	H107 助産師	20~45 歳のみ	グループ型	交替 3代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

保健センター“ペドロ・ナルバエス・シスネロス”

3) 任地（カラソ県ヒノテペ市） JICA事務所の所在地（マナグア市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1980年に保健省管轄の保健センターとして設置され、ヒノテペ市を含む周辺地区の住民に無料で医療サービスを提供する機関である。一般外来、検査、カウンセリング室、理学療法室、歯科、薬局などの機能を備え、下部組織となる8か所の保健ポストを管轄している。センターの隣には、同じく保健省管轄で、市が運営するカサ・マテルナ（お産を待つ家）が併設されている。過去に助産師、感染症・エイズ対策の隊員が活動した。JICA技術協力プロジェクト「家族・地域保健モデル強化を通じたプライマリーヘルスケアの改善プロジェクト(MOSAFC)」(2021年-2025年)の実施地域である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同保健センターは、医療サービスの提供に加え、医学生や看護学生への指導、学校での保健教育活動、地域の看護・保健ボランティアやコミュニティリーダーの育成等を行っている。カサ・マテルナ（お産を待つ家）には、農村地域からお産を控えた妊婦が毎月約30名入居する。配属先は今後、より重点的に地域の若年妊娠や妊産婦死亡の減少、性感染症教育・予防、看護師やコミュニティリーダーの育成に取り組む必要があるとし、本要請に至った。本要請は、グループ型派遣の一環であり、他の助産師隊員との連携を通じた母子保健サービスの強化が期待される。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚とともに以下の活動を行う。

- 思春期リプロダクティブヘルスに関する講習会の実施（妊娠・出産、避妊法、HIV/エイズ対策、予防、家族計画等）
- 地域の産婆、看護・保健ボランティア、地域ボランティア、コミュニティリーダーに対する講習会の実施（母子保健、妊婦のケア、感染症対策等）
- カサ・マテルナ（お産を待つ家）の利用者増加のための広報活動
- 妊婦を対象とした各種教室（手工芸等）の開催
- 講習会で使用する教材の作成や改善案の提案

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品（机、椅子、棚）、文房具（紙、マーカー、フォルダー等）、プロジェクター、妊娠・授乳に関する教材等

4) 配属先同僚及び活動対象者

[配属先同僚]

所長:医師・女性・50代、看護師:男性・50代、看護教員:女性・50代

センター看護スタッフ:看護師長1名、看護師15名

[活動対象者]

コミュニティリーダー22名、医学生17名(10週毎交替)、地域住民、学生(14~16歳)、妊婦(約30名/月)等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(助産師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：業務遂行上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(20~32°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

技プロ「家庭・地域保健モデル強化を通じたプライマリーヘルスケアの改善プロジェクト」(2021年8月-2025年7月)実施地域。配属先内外の複数の関係者との活動が想定されるため、協調性と積極性が求められる。住居はホームステイの可能性あり。

【類似職種】

- ・看護師
- ・保健師

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。